

令和3年度事業報告書

1. 令和3年度事業目標の達成度について

令和3年度事業目標

医療・介護の連携を大きく進める流れになるであろう2024年の医療・介護報酬の同時改定。それに向けてリハビリ専門職等との連携推進が図られると共に、国の新たなデータベース「LIFE」への情報提供を要件とする「科学的介護推進体制加算」が新設された今回の報酬改定。その流れを読み解き、進むべき方向性を見極め、メリハリをつけた改革で経営改善を図る。また、感染症や災害の発生時においても必要とされるサービスを途切れることなく供給できるよう、日頃からの備えを強化するとともに、事業継続に向けた取組を推進する。障害福祉サービスにおいては、報酬改定により経営環境はより厳しさを増すため、現状維持で良しとせず、業務改革を進める。

(1) まほろばの里

① 特別養護老人ホーム

介護の質の評価と科学的介護の推進が進む中、目標と結果を具体的な形で把握することにより、より質の高いサービスを提供するとともに職員のモチベーションアップに繋げる。

② デイサービス

<通所介護>

改めて利用者様個々のニーズを把握し新たな挑戦を行うことで、満足度アップを図り、稼働率上昇に繋げる。

<認知症対応型通所介護>

認知症になっても住み慣れた地域で幸せに暮らすことができるよう、在宅生活継続において求められる役割を果たす。

③ グループホーム

集団生活にあっても、利用者様の意思を尊重し一人ひとりへの配慮を怠らず、幸福感を感じていただける支援を行う。

④ 在宅介護支援センター

<居宅介護支援>

感染症や災害発生時においても必要なサービスが利用できるよう、常に危機意識を持って困難な状況に備え、利用者様に安心していただけるケアマネジメントを実施する。

<総合相談事業・介護予防教室>

太子町の委託事業である総合相談事業と介護予防教室について、実施方法を検討し、安全な形で地域高齢者の健康維持に寄与する。

(2) みそら

児童発達支援・放課後等デイサービス

開設から5年で積み上げてきたものを評価・整理し、開設10年に向けての新たな取組みをスタートさせる。

(1) まほろばの里

① 特養

入所者の平均年齢は 90 歳、平均要介護度 4.2 と高齢化・重度化している中、令和 3 年度の退所者は 7 名であった。介護職員と看護職員、機能訓練指導員が一体となって入所者一人ひとりに応じたケアと健康管理に努め、安定した生活に繋げることができた。ただ、3 月下旬、入所者様 17 名、職員 7 名が新型コロナウイルス感染症の陽性となり、利用者のご家族様に多大なご心配とご迷惑をかける結果となった。

② デイサービス

<通所介護>

新型コロナウイルス感染対策として、送迎時の検温やサービス利用中のマスク着用、消毒を徹底した。その結果、新型コロナウイルス感染症の発生前に実施していた音楽療法や季節ごとのお出掛けや催しを昨年度に引き続き中止せざるを得なかった。そこで、新たな取り組みとして、ヨガインストラクターによるヨガ教室や職員による体操教室を開催し、コロナ禍で出掛ける機会の減った利用者に体を動かす機会を多く提供するようにした。

<認知症対応型通所介護>

ご家族様の介護負担の軽減を図るため、ショートステイの利用を増やした結果デイサービスの利用回数が減ったり、認知症の重度化による特養入所によって、稼働率が大幅に下がった。今年度は、「今がいつか（時）」「ここがどこか（場所）」が分からなくなる状態（見当識障害）に対するリハビリとして、季節の野菜や花を育てて四季の移り変わりを感じていただくための畑作りに力を入れた。

③ グループホーム

コロナ禍で外出や外食などが難しく、楽しいイベントを提供できなかった。また、新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置に合わせて面会を制限する期間が長かった。お寿司や仕出し弁当、ファストフードのテイクアウトで普段と違った食事を楽しんでいただいたり、インスタグラムへの入居者の写真の投稿で、ご家族様に施設内での様子をご覧になっていただける努力をした。

④ 在宅介護支援センター

<居宅介護支援>

新型コロナウイルスの感染不安から介護サービスの利用を自粛したり、実際に新型コロナウイルスに感染し、月単位でサービスの利用がない利用者が出て稼働率を下げってしまったが、ケアマネジャーとして、利用者やご家族が希望する生活ができるように相談にのり必要なサービスの調整を取った。他事業所はもちろん、まほろばの里内のサービス事業所との連携も取るように心掛けた。

<総合相談事業・介護予防教室>

総合相談事業は、地域にお住いの高齢者のご自宅への訪問を実施し状況把握に努めた。

介護予防教室は、新型コロナウイルスのため、令和 2 年度に引き続き開催を見合わせた。今後の開催は太子町と協議し決定する。

(2) みそら

新型コロナウイルスの拡大により利用自粛もあったが、利用者、職員の体調管理やこまめな消毒など、感染対策に気を配ることで施設への信頼に繋げ、利用者を確保することができた。

外出、製作、ゲーム、買い物など、プログラムが固定化しないように考え、利用者それぞれが楽しめるように工夫した。そのうえで、利用者一人ひとりに応じたサービスを提供するとともに、保護者の要望にもできる限り応え、目標稼働率の達成に繋げた。

2. 令和3年度各事業別目標稼働率の達成度について

事業名	目標稼働率	平均稼働率	達成度
特養	98%	98.0%	100.0%
ショートステイ	98%	92.9%	94.8%
デイ（一般型）	90%	81.8%	90.9%
デイ（認知症型）	90%	73.1%	81.2%
グループホーム	98%	97.5%	99.5%
居宅介護支援	95%	79.0%	83.2%
みそら	90%	94.6%	105.1%

特養は、年間延べ入院者数は令和2年度より134名多い305名であったが、一日あたり入院者数は0.8人で、稼働率は98%と目標を達成した。一方、ショートステイは、新型コロナウイルスによる利用自粛、定期利用者の入院や他施設への入所などによるキャンセルを埋めることができず、稼働率は92.9%と目標を達成することができなかった。その結果、特養とショートステイを合わせた稼働率は目標にわずかに届かず、97.0%であった。

一般型デイサービスは、新型コロナウイルスの影響と利用者数の伸び悩みにより、稼働率は昨年度とほぼ変わらず81.8%にとどまった。認知症対応型デイサービスは、利用回数の多かった利用者の施設入所、ショートステイへの移行などにより、昨年を10.7ポイントも下回る73.1%と大きく稼働率を下げた。居宅介護支援も、目標稼働率を大きく下回った。

グループホームは、入院日数の増加により目標稼働率を若干下回った。

みそらは、放課後等デイサービスの利用者増により、昨年を3.2ポイント上回る94.6%で目標稼働率を上回った。

3. 令和3年度実施行事

コロナ禍による外出自粛や面会制限の中、定期行事・季節行事は、安全を最優先に、何ができるか、どう実施すべきかを検討し、事業所毎に計画を立て実施した。（HP、インスタグラム及び機関紙「まほろば」に掲載）

本部

行事	回数	備考
理事会	5	5/21 6/7 7/10 1/15 3/19
評議員会	3	6/7 1/24 3/28
監事監査	1	5/17
消防訓練	3	9/17 昼間総合（デイ） 9/17 夜間想定（特養・GH） 3/23 昼間総合（全館一斉）

特養

行事	回数	備考
お誕生会	12	ダンスショー、歌、おやつバイキング等
ドライブ	3	たつの公園、世界の梅公園他、コスモス畑

喫茶	1	美味しい飲み物とお菓子で楽しいひと時
テイクアウト（昼食）	4	力丸
おやつ作り	6	桜餅、お好み焼き、チョコレートパフェ、ぜんざい等 かき氷、
季節行事	10	お花見、夏祭り、焼き芋、文化祭、提灯祭り、クリスマス会、餅つき、獅子舞、 初詣、豆まき
お茶会	3	和菓子とお抹茶を一服
お花見（桜）お茶会	1	荒神さん
消防訓練	2	9/17 3/23

デイB

行事	回数	備考
お誕生会	随時	利用者様全員で、その日に誕生日の方をお祝い
音楽療法	4	兵庫県音楽療法士会所属の音楽療法士による
ヨガ教室	22	ヨガインストラクターによる
季節行事	12	花見、バーベキュー、母の日、父の日、夏祭り、敬老会、クリスマス会、鍋パーティー、迎春祭、豆まき、バレンタイン、焼き芋
ドライブ	25	夢前、テクノ、姫路城、御津、相生、たつの公園等
フラワーアレンジメント	2	季節の花を活けて、季節感を味わう
テイクアウト（仕出し等）	4	浜うさぎ、力丸、マドナルド、ドミノピザ
おやつ作り	22	フルーツポンチ、バナナパフェ、ホットケーキ、ピザトースト、おしるこ等
おやつバイキング	24	お好みのおやつをどうぞ
お茶会&箏	1	箏の音色を楽しみながら、お抹茶を一服
消防訓練	2	9/17 3/23

デイE

行事	回数	備考
お誕生会	随時	利用者様全員で、その日に誕生日の方をお祝い
音楽療法	4	兵庫県音楽療法士会所属の音楽療法士による
ヨガ教室	22	ヨガインストラクターによる
季節行事	13	花見、母の日、父の日、夏祭り、バーベキュー、紅葉狩り、クリスマス会、鍋パーティー、餅つき、豆まき、雛祭り、焼き芋
ドライブ	61	夢前、新宮、姫路城、御津、佐用、砥峰高原等
フラワーアレンジメント	9	季節の花を活けて、季節感を味わう
畑作り	7	じゃがいも、さつまいも、いちご
テイクアウト（仕出し等）	3	浜うさぎ、力丸
昼食作り	3	カレーライス、七夕そうめん、いなり寿司、天ぷら
おやつ作り	18	フライドポテト、じゃがバター、柏餅、たこ焼き、七夕ゼリー、 おはぎ、クリスマスケーキ、オムレット等
おやつバイキング	24	お好みのおやつをどうぞ
お茶会&箏	1	箏の音色を楽しみながら、お抹茶を一服

消防訓練	2	9/17 3/23
運営推進会議	6	4/23 6/24 8/26 10/25 12/27 2/25

GH

行事	回数	備考
お誕生会	7	手作りケーキでお祝い
ドライブ	18	世界の梅公園、羅漢の里、たつの公園、菜の花、御津（あじさい）、テノ（チューリップ）、佐用（ひまわり）等
昼食作り	8	お好み焼き、焼きそば、栗ご飯、茄子と豚肉の味噌炒め、ビビンバ、ナポリタン、ハンバーグ、天ぷら、チャーハン、餃子、チラシ寿司等
季節行事	9	花見、母の日、夏祭り、クリスマス会、餅つき、初詣、新年会、節分
テイクアウト	9	鎌尾鮮魚店、よこた、白馬、力丸、マクドナルド
消防訓練	2	9/17 3/23
運営推進会議	6	4/22 6/19 8/25 10/23 12/18 2/25

4. 令和3年度職員研修

外部研修 12回（参加人数 延15名）

「社会福祉施設 BCP ブラッシュアップ研修」「認知症と共に生きる」「認知症介護基礎研修」「虐待防止研修～退陣援助の基本的視点から虐待防止について考える」「防災・感染症 BCP 作成に向けて押さえておくべきポイント」「コロナ禍での利用者様の精神的フォローの仕方」「高齢者虐待防止法・虐待発生のメカニズムの理解について」「安全対策担当者研修」「『介護事故予防・事故事後対策』ヒヤリハットと事故の減らし方」「主任介護支援専門員更新研修」「施設長研修会」「介護職員等によるたんの吸引等の研修」

施設内研修 29回（参加人数 延426名）

「身体拘束について」（全12回）（介護福祉士 服部 雅彦）
「喀痰吸引関連研修」（全12回）（看護職員 木村 洋子）
「夜間救急連携訓練」（太子消防署職員2名）
「『高齢者福祉における職業倫理①』身体拘束編 田中とも江」（DVD研修）
「『鳥海先生の新・はじめの一步』身体拘束ゼロの真の意味」（DVD研修）
「『認知症と共に生きる』丹野智文」（DVD研修）
「新型コロナウイルス・インフルエンザ等感染対策全般について」

講師 医療法人伯鳳会 赤穂中央病院 院内感染管理担当者 課長 勝平 真司氏